

# 事故防止対策検索サイトの提案

(Introduction Support Site of the Measures to Prevent Accidents)

## 【概要】

鉄道の各現場は、ヒューマンエラーや事故を防止するために独自に考え、実施している対策が多く存在しますが、同様の作業をする別の現場でその対策を知る機会は少ないです。そこで、インターネット上に事故防止対策の検索サイトを作成することを提案し、仕様案を作成しました。これにより、現場間で対策の水平展開が可能となります。



No	名前	写真	概要	職種	事故種別	エラー種別	職場名
1	臨時徐行失念防止シール		時刻表に透明のシールに黄色の背景、赤字で徐行速度を印字したものを張る。簡単にはがすことができる。	運転士	速度超過	失念(ぼんやり) 失念(割込み)	A 運転区
2	風・雨規制失念防止メモ		規制区間走行中は駅に到着することに駅名を消し、自分が規制区間内にいることを忘れないようする。	運転士	速度超過	失念(ぼんやり) 失念(割込み)	B 運輸区

図1 一覧画面

## 【特徴】

対策は現場が自主的に書き込むこととするため、サイトの管理者の負担を減らすことができます。職種や事故種別、エラー種別で絞り込んだり、フリーワードで対策を検索できます。



個人情報の取扱いについて | サイトのご利用にあたって | サイトマップ

JR 公益財団法人鉄道総合技術研究所

design by 株式会社 鉄道

図2 検索画面

## 【用途】

職場で事故防止対策を新たに取り入れようとする際に、他の職場で行われている対策を導入したり、参考にして改良した上で導入することができます。

導入した後に、元の対策に対するレビューとしてコメントを入力することで、その対策の応用の仕方などの知識も共有できます。

図3 詳細画面

表 項目案

	項目数	項目
一覧	7	名前, 写真, 概要, 職種, 事故種別, エラー種別, 職場名
詳細	11	上記の他, 対策の内容や手順, 対策開始時期, 対策を開発したきっかけ, 実施上の注意点
レビュー	2	コメント, 職場名

No	コメント	現場
1	・徐行区間の前駅で〇〇区間徐行と指差喚呼を行うとよい	運転職場
2	・当区の行路票は横カードのため、シール本体の形式を変更する	運転職場
3	・当区の行路票では、下部への添付となる	運転職場

図4 レビュー画面



公益財団法人鉄道総合技術研究所  
人間科学研究部 安全心理